

2021年5月7日

各位

会社名 株式会社ソフトフロントホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 野田 亨
 (J A S D A Q ・ コード 2 3 2 1)
 問合せ先 グループ業務推進室長 鈴木 雅博
 電 話 0 3 - 6 5 5 0 - 9 2 7 0

通期業績予想の修正及び営業外収益の計上に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、2021年2月12日に公表しました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2021年3月期通期の連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表(A)	百万円 295	百万円 12	百万円 13	百万円 —	円 銭 —
今回修正(B)	310	29	37	54	1.97
増減額(B-A)	15	17	24	—	
増減率(%)	5.1	141.7	184.6	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	291	△159	△158	△193	△7.31

2. 修正の理由

当社は中期経営計画に基づき、既存事業の再構築と事業基盤の強化、資本・業務提携の具現化に取り組み事業を推進しており、当期においては、当社グループの主力製品である「telmee」「commubo」の月額利用料などのストック売上が伸張し、さらに、車載機器向けを含むSIP、VOIP関連ソフトウェアのライセンス販売が当初の想定を上回ったことなどから、2021年2月12日に業績予想の上方修正を行いました。

1月以降の新型コロナウイルス感染再拡大による緊急事態宣言下での販売活動の予見ができず、確定受注にもとづいた業績予想数値を公表しておりましたが、その後の販売、受注活動も堅調に推移した結果、前回公表数値をさらに上回る見込みとなりました。

なお、2021年3月期の決算発表につきましては、2021年5月14日を予定しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報等に基づいて作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

3. 営業外収益の内容

当社は、子会社であった株式会社グッドスタイルカンパニー株式の譲渡に関連する金銭債権に係る貸倒引当金を計上しておりますが、第4四半期決算期末の評価により、貸倒引当金戻入益4,705千円を営業外収益として計上いたします。

なお、上記の内容は、本日(2021年5月7日)公表の上記「1. 通期業績予想について」に反映しております。

以 上